

平成20年12月
第13号

広報誌 ゆうじんかい



医療法人 雄仁会 加藤病院 ・ 介護老人保健施設 岡の苑

〒878-0013 大分県竹田市大字竹田1855番地

TEL 0974-63-2338

Fax 0974-63-2339

わ さと

認知症対応型施設 和の郷

〒878-0026 大分県竹田市大字飛田川字山手1618番地の2

TEL 0974-63-0225

Fax 0974-63-0278

メールアドレス yuujinkai@lime.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www16.ocn.ne.jp/~yuujin/>

雄仁会 基本理念



安全・信頼・満足

私達は患者様に**安全**な医療を提供します

私達は患者様に**信頼**される医療を提供します

私達は患者様に**満足**される医療を提供します

雄仁会 基本方針

- 1.患者様の立場を尊重し、自立と社会復帰を支援します
- 2.仕事に使命感を持ち、業務の改善に努めます
- 3.他部門と連携してチーム医療を遂行します
- 4.地域社会から愛される医療機関を目指します

御挨拶



医療法人 雄仁会
理事長 加藤一郎

皆さま方におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
雄仁祭におきましては、多数の方々に御来場いただき、成功裏に終えることができましたことに深く感謝致します。

平成20年10月24日に、精神保健福祉事業の功績により、栄えある厚生労働大臣表彰を授賞いたしました。これえは、ひとえに地域の皆さまのおかげだと重ねて感謝を申し上げます。

さて、テレビや新聞では、自殺者、校内暴力、いじめ、不登校などの学校問題、一般社会での引きこもり、家庭内暴力、育児・幼児の虐待、無差別な殺人、凶悪な事件、配偶者からの暴力問題などが毎日のように報道され、精神科領域に関連した問題が増加しており、今まさにそれらの対策対応が求められています。

加えて医療を取り巻く環境は大変厳しく、社会保障費の抑制・削減の政策は医療界費に直接の大打撃を及ぼしております。地域によっては人的確保が困難で、民間病院をはじめ、公的病院でも病院勤務医や看護師不足が続いており、このことは救急医療に対しても影響を与え、機能不全を引き起こし、国民に多くの犠牲を強いております。また、経営不振で倒産する病院も出てきております。

このような状況ではありますが、雄仁会では患者様、利用者様の立場を第一に考え、来年にかけて加藤病院本館の建て替えを計画しております。アメニティの充実を図り、患者様一人一人がゆったりとした空間で治療効果を上げる環境を作りたいと考えております。景気が減退する中、地域の皆さまに役立つ行き届いたサービスを計り、経営を安定させていかなければなりません。また、働きやすい職場、開かれた職場を作っていくことが必要です。そのためには、雄仁会の職員一人一人がやさしい心をもって、チームワークをとりあい、協力しあいながら患者様の治療、看護、介護に当たる必要があります。また来年にかけて看護師寮の新築も計画しております。

大きな工事が始まり、慌ただしくなりますが、雄仁会職員が一丸となって、信頼される病院・施設を目指していきたく思いますので、今後とも地域の皆さまの御支援、御鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



第3回 雄仁祭



10月19日(日曜日)今年も「来ちよくれ・楽しんじよくれ」をキャッチフレーズに、地域の皆様方との交流を深めることを目的にして、第3回雄仁祭を開催しました。限られた準備期間でしたが内容を充実し昨年以上の雄仁祭とすべく職員一同一丸となり取り組みました。



作業療法士 大津光広

内容としては、今年も医療・福祉施設主催の文化祭として特徴づけるべく講演「いきいき若返り道場」や健康相談を行い、販売の部では食品バザーを中心に屋台村、野菜や生花の即売、竹田商店街わくわくスタンプ会の出展販売、野点等を行いました。ステージの部では、吉田神楽、竹田高校器楽部等のボランティアを中心に、プロの歌手コンサートや芸人(ピエロ) 雄仁太鼓、恒例の大抽選会などが催され多くの来場者の方々から好評を得ることができました。

昨年以上に多くの方々が来場し楽しんでいただけたことは、今年度の雄仁祭の目的を果たせたのではないかと思います。

来場された方からは「明るい雰囲気イメージが変わりました」、「ステージの部は、いろいろな出し物があり最後まで楽しめました」、「即売の野菜などは安くて新鮮でよかった」等の感想をいただき 更には、「毎年来ています」や「昨年も来ました」など、この雄仁祭というイベント行事が地域に少しずつ定着してきたことを感じることもできました。

来年は、雄仁祭も第4回目となりますが、雄仁会が地域への情報発信・交流を行うためのメイン行事としてさらに充実させ、より地域に馴染みのある行事として定着させ「地域と共に歩む医療福祉施設」を目指していきたいと思います。



模擬店



公開講座



バルーンアート



即売コーナー



餅つき大会



竹田高校器楽部

しゃんしゃん教室



作業療法士 古川直美

岡の苑では竹田市から委託を受け、平成18年度より通所型介護予防事業、いわゆる「しゃんしゃん教室」に取り組んでいます。「しゃんしゃん教室」では、市が特定高齢者と判定した方に対し、要支援、要介護状態になることを防ぐとともに、できる限り自立した生活を送り、自己実現を達成できるよう支援することを目的に、専門職（作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・歯科衛生士など）が①運動器の機能向上②栄養改善③口腔機能の向上などの介護予防プログラムを提供しています。教室は和気藹々とした雰囲気、皆さん意欲的に学ばれています。



病院行事



夏祭り



作業療法士 田口文子

平成20年8月27日（水）、入院患者様・デイケア利用者様を対象に、夏祭りを開催しました。当日は、カラオケ大会や全員での炭坑節踊りを楽しみ、外部より招いたバンド演奏では、軍歌など懐かしいメロディーに涙を流す患者様もおられました。また、午後より準備したかき氷では、「冷たい～」、「おかわり！」と、嬉しそうな患者様の笑顔が並びました。「祭り」という大きな行事を、患者様に楽しんでいただだけ、職員も普段見られない患者様の表情を目にし、共に楽しみを共有する時間が持てたと感じます。今後も、患者様に喜んでいただける、季節感のある行事を継続して行きたいと思います。

病院行事



運動会



作業療法士 大津光広

昨年に引き続き、9月17日に一般の患者様を対象とした運動会、9月24日には介助を要する患者様の運動会と、二部に分け実施されました。

今年は国体の関係で、二部共に病院5階の多目的ホールという屋内での運動会になりましたが、一般・介助の部合わせて100名近くの患者様が参加され、新種目の劇的ビフォア・アフター（仮装）、オセロゲームなども大いに盛り上がりを見せ競技を楽しみました。

競技が進むにつれて参加患者様の表情は真剣そのもの、持てる力を精一杯出し切った後の表情はすがすがしくとても良い表情をされていました。参加職員も相手に負けじと一生懸命に職員競技や応援合戦に取り組み、笑いをさそい、大いに場を盛り上げることができました。

今回の運動会は、紅白それぞれの組、患者様と職員が一致団結し勝利を目指して頑張った一生懸命な姿がとても印象的で、結果は引き分けでしたが、患者様は大きな満足感を味わい笑顔で互いの健闘を称えあっていました。来年の運動会はどちらに軍配があがるか、今から楽しみです。



コーラス活動



作業療法士 細川ひとみ

現在、当院では患者様によるコーラスクラブの活動を行っています。コーラスクラブは昨年の10月に結成され、1年近く活動を続けています。活動は週に1回で毎回練習は40分程度行っています。メンバーは男性12名、女性14名の計26名で構成されていますが、参加は自由参加となっており毎週の練習では様々な患者様が参加しています。

具体的な活動内容としては、毎月の認知症治療病棟での誕生会、夏祭りやクリスマス会などのイベント行事での発表を行い、曲目も季節の歌や歌謡曲など幅広いジャンルに挑戦して楽しく歌っています。

また、コーラスクラブは昔の曲を歌う事で昔を思い出すなど認知機能への働きかけや、集団への帰属意識を持つ事、発表などを通し他者から賞讃を受ける事での自信の獲得、意欲向上などを目的としています。

コーラスクラブが結成され1年になりますが、今後も歌う方も聴く方も楽しめるコーラスクラブを目指し継続していきたいと思っています。

病院行事

竹田地区地域交流会に参加して

H20.10.16竹田市久住ふれあい牧場にて、竹田地区の精神障がい者を主な対象とした地域交流会が開催されました。当院からは精神科デイナイトケアの利用者、地域福祉関連施設からは竹田やまなみ福祉会、豊肥保健所デイケア、ほほえみ会の利用者が参加され総勢約80名の参加がありました。



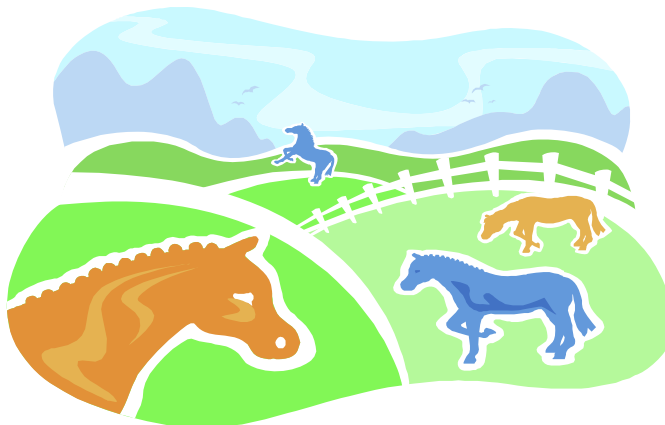
精神科デイナイトケア
精神保健福祉士 鳥居和朝

交流会の内容は、利用施設に関係なく8人のチームを結成し、オリエンテーリングを行い、青空の下でクイズや輪投げ等で大いに盛り上がりました。

又、昼食もオリエンテーリングの同じチームで仲良くなった人同士で輪になり食べられる等、和やかな雰囲気でした。

地域交流会終了後には、デイナイトケアの利用者の口から「楽しかった。また参加したい。」との言葉が多く聴かれ、良い交流の場であったと感じました。

今回の交流会を通じて地域との交流の大切さを強く感じました、今後もこのような交流を継続し盛り上げていく事で、加藤病院が地域に開かれ、より信頼される医療機関になると思います。



和の郷行事

手作り弁当でハイキング

平成20年5月23日(金)、グループホームの入居者様とデイサービスの利用者様で朝から「お弁当」作りをしました。みなさんで協力して作った「お弁当」の味はもちろんですが、何より昔のことを思い出しながら話をされるなど



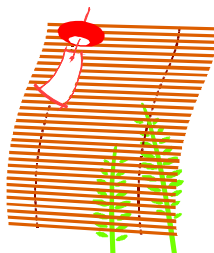
介護福祉士 永野祐樹

和んだ雰囲気で行いました。そして、その「手作り弁当」を持って近くの公園までハイキングに行ってきました。屋外での食事・自分たちで作った食事に大変満足しており、スタッフ共々楽しい1日を過ごさせて頂きました。これからもこのような光景が見られることを楽しみにしています。



「夕涼み会」

平成20年7月27日(日)の夕方より、和の郷にて「夕涼み会」を開催しました。当日は、利用者様・ご家族様をはじめ、地元天神自治会・竹田市老人



作業療法士 近藤修司

クラブ連合会など多くの方々が呼び掛けに、約100名近くも集まっていただきました。手作りの団子汁・焼きそば・かき氷・じり焼き・フルーツなどを召し上がっていただきながら、利用者様・ご家族・地域の方々・職員がカラオケ大会・踊り・抽選会・上映会などの催し物を行いました。そして、暗くなっても多くの方々が和の郷で楽しまれていました。

今回が初めての試みであり4月よりスタートした和の郷にとって、「利用者様やご家族の発表の場」・「地域の方の発表の場」など和の郷という存在が様々な「場」になり得たことを実感する機会となりました。この経験を通して、今後も更なる「地域密着型」を目指していければと考えています。



和の郷行事

地域交流会「紙芝居・防犯講話」

平成20年10月11日(土)、和の郷に地域の方を招いて「交流会」を開催しました。当日は、教育委員会の方による穴森伝説・オレオレ詐欺の紙芝居や竹田警察署の防犯講話を行いました。



介護福祉士 阿南 みえ子

「紙芝居」は、語り口調も良くみなさん静かにその演技力に見惚れていました。また、「防犯講話」は、最近多発している「振り込め詐欺」を題材に様々な手段や実際、被害にあった方法をテープで流しすなどして多くの方が頷きながら耳を傾けておられました。二つとも分かり易く利用者様のみならず、地域の方も満足されたのではないかと思います。

今回、地域の方々にも案内しましたところ、数名が参加して頂くことになったことを思いますと、徐々にではありますが「和の郷」も「地域の仲間入り」が果たせていると感じました。今後も地域の方だけでなく家族の方などと一緒に楽しめる催しが行えればと思います。



「竹楽」見学

平成20年11月14日(金)の夕方より、グループホーム入居者様と竹楽見学に出掛けました。竹田の風物詩でもある「竹楽」ではありますが、初めて見る方や人の多さに圧倒された方など「竹田の町」がこれまでとは違った印象を受けたようで新鮮に感じたのではないかと思います。

また、「懐かしいなあ」「久し振りやねえ」などと住民との会話する姿も見られ見学という目的の他にも、「人との交流は楽しいな」と感じられたのではないのでしょうか。

今回、暗く寒い11月の夜という環境でしたが、笑顔も多く普段より足取りが良いことから楽しんでいたことが窺えました。「知っている竹田」「知らない竹田」を感じるということは、入居者様にとって「大きな刺激」「新たな発見」になるのではないかと思います。



作業療法士 近藤修司





研修会報告



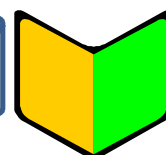
平成20年度 日本精神科病院協会
学術教育研修会 事務部門



事務 後藤幸士

11月13日～14日、山口県での研修会に参加させていただきました。日本精神科病院協会会長の鮫島先生の講演をはじめ数名の先生の講演があり、医療費抑制策の中での精神科病院の課題、医療事故発生時の対応、医療費の請求漏れ対策、人事考課導入など大変勉強になる講演をきかせていただきました。加藤病院に入って初めての研修会でしたが、まだまだ未熟な私にとっては、大変貴重な経験をさせていただきました。また機会があれば参加させていただきたいと思います。

新人職員紹介



栄養課で、10月より働かせてもらっています。
以前に少し調理の経験がありますが、職場の違いもあり、失敗しながらも頑張っています。
女性の中で男性が一人ということで、素敵なお姉様達に囲まれて、楽しく毎日を過ごしています。
美味しい食事を食べていただけるように頑張ります。



調理員 宮成健二



平成20年度6月以降入職者ですよろしくお願い致します。

・栄養課	甲斐亜矢	(栄養士)	・岡の苑療養棟		
・事務部	後藤幸士	(事務員)		金子良美	(歯科衛生士)
	首藤美紀	(医療事務)		西村美和	(クレーク)
・2病棟	阿南喜美代	(准看護師)		佐保きみ子	(看護補助)
	高橋美代	(介護福祉士)		加藤昌子	(介護福祉士)
・3病棟	荒巻貴浩	(准看護師)		古庄達也	(看護補助)
	瀬井加代美	(看護補助)	・訪問介護		
	渡邊小百合	(クレーク)		吉良八千子	(ヘルパー)
・5病棟	足立千代美	(看護補助)		岩本香代	(ヘルパー)
	藤澤裕子	(看護補助)			



今年もかぜにご注意を

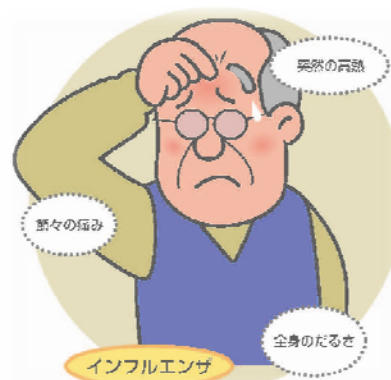
手洗い、うがい、マスクの効用

ウイルスなどの侵入の機会を少なくするためには、まず手を洗います。流水(水道水)によって石鹸で洗うことが基本ですが、石鹸がなくても石鹸を使う時と同じようにていねいに洗えば、かなりの効果が期待できます。そして清潔なタオルなどで手を拭くことが大切です。

うがいも喉を清潔にし、粘膜をなめらかにしてウイルスなどの侵入の機会を少なくします。

マスクは、ウイルスなどの微小なもの(ミクロン以下の単位)は通してしまいますが、飛沫の侵入を防ぐことが可能です。

マスクをつけたり手を洗うことは、少し体調の悪い人が他の人へウイルスをうつさないためにも有効です。最近では「エチケットマスク」という言葉も使われるようになってきています。



ひどくなる前に対処を

お年寄りでは、肺炎を起こして入院が必要となったり、重くなり死亡の原因となることも少なくありません。小さな子どもでは、脱水、熱性けいれんの誘発、肺炎を起こして入院することがあり、稀ですが、合併症のため生命が危険になることもあります(全国で毎シーズン100~500例)。インフルエンザかな?と思ったら、あまり我慢をしないで早めに診察を受けるとよいでしょう。

竹田市 心の相談支援事業所の紹介

相談は**無料**です

秘密は**厳守**いたします

ひとりで悩まずお電話を



専門相談員
峯 浩

竹田市心の相談支援事業所

●不眠症相談 ●うつ病相談 ●物忘れ相談 ●ストレスの悩み相談 ●認知症で悩んでいる家族の相談等をお受けします。関係機関と連携し、一緒に悩みごとを解決できるようお手伝いします。

●お問い合わせは…

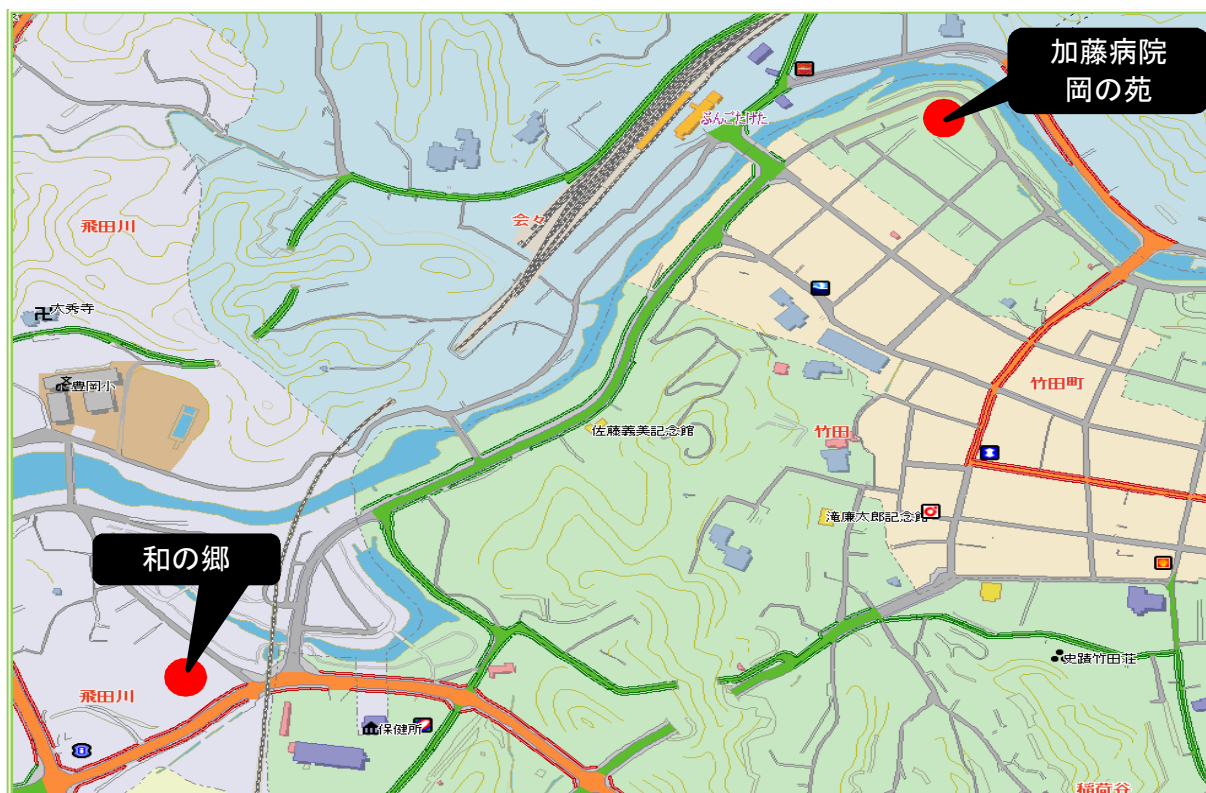
竹田市心の相談支援事業所

事務所：竹田市大字竹田1855番地

電 話：0974-63-3346

時 間：月～金 午前8時30分～午後5時
(祝祭日・年末年始はお休みです)





医療法人 雄仁会

メールアドレス yuujinkai@lime.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www16.ocn.ne.jp/~yuujin/>

〒878-0013 大分県竹田市竹田1855
TEL 0974-63-2338
Fax 0974-63-2339

加藤病院

TEL 0974-63-2338

診療科目

◇心療内科
(ストレス病・うつ病・不眠症)
◇精神科
◇内科
◇皮膚科(火曜日 午後3時～)

◇もの忘れに関する健康相談
◇精神科デイ・ナイト・ケア
◇精神科訪問看護
◇共同住居 しらゆりの里

診療時間 午前9時～午後5時
(日曜日・祝日は休診)
面会時間 午前9時～午後7時

介護老人保健施設 岡の苑

TEL 0974-63-3837

サービス内容

◇通所リハビリテーション
◇入所・短期入所
◇認知症専門棟

◇訪問介護ステーション
◇訪問リハビリテーション
◇指定居宅介護支援事業所

通所時間
午前9時20分～午後3時30分
(日曜日は休み)
面会時間 午前8時～午後7時

認知症対応型施設 和の郷

TEL 0974-63-0225

◇グループホーム

◇デイサービスセンター

通所時間
午前9時30分～午後3時40分
(日曜日は休み)

診療案内

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
心療内科	○	○	○	○	○	○午前
精神科	○	○	○	○	○	○午前
内科	○	○	○	○	○	×
皮膚科	×	○午後	×	×	×	×